

3. 事業報告書

事業報告書

令和2年度(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(1) 農作物共済関係

(引 受)

水 稲 関 係

支所等名	項目	組合員数	引受面積	引受筆数	引収量	共済金額	保険金額	通常責任共済金額	徴収共済掛金	交付金又は△納入保険料	手持共済掛金
本所地域課		人	a	筆	kg	円	円	円	円	円	円
		3,034	121,254.1	12,900	4,332,276	775,477,404					
	北 部	2,803	100,903.2	11,236	3,412,818	610,279,069					
中 部		2,436	104,066.9	12,819	3,571,661	639,327,319					
	南 部	2,574	93,548.2	14,447	2,977,676	533,004,004					
合 計		10,847	419,772.4	51,402	14,294,431	2,558,087,796	2,378,876,422	54,001,892	2,850,255	96,548	2,946,803

○引受の概況

令和2年産水稻の引受面積は4,198ha(前年比94.3%、計画比98.3%)で、前年に比べ251ha減少した。この内、飼料用米については引受戸数2戸の1.2haであった。主な減少理由は、高齢化による離農である。近畿農政局公表の作付面積6,250haに対する引受率は67.2%となり前年産より2.8%減となった。

引収量は、14,294トン(前年比94.4%、計画比98.4%)で県平均実行単収は前年と同量の486kgであった。

単位当たり共済金額の告示最高額は179円で前年に対し3円増、飼料用米は40円で前年同額となった。共済金額は、引受面積及び引収量の減少により1億667万円減の25億5,809万円(前年比96.0%、計画比98.3%)となった。

1戸当たり平均については、面積39a、筆数5筆、農家負担掛金は263円で、10アール当たり農家負担掛金は68円となった。

(被害)
水稲関係

支所等名	項目	被害組合員数	被害面積	共済減収量	共済金	共済金 — 共済金額
		人	a	kg	円	%
本所地域課		421	8,484.5	83,710	14,984,090	1.9
北 部		587	18,653.6	236,112	42,264,048	6.9
中 部		330	6,520.0	88,056	15,762,024	2.5
南 部		336	5,570.8	72,252	12,933,108	2.4
合 計		1,674	39,228.9	480,130	85,943,270	3.4

○被害及び評価の概況

- ・虫 害 : 本田移植後、スクミリンゴガイの食害による欠株等が発生し、8月中旬以降トビロウカの大発生による
坪枯れ、倒伏が多発した。
- ・獣 害 : イノシシ、シカによる踏み荒らしや食害が発生した。
上記の被害により異常災害となった。

(支払)

項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源			
			保険金	手持共済掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額
区分		円	円	円	円	円
水 稲	12月25日	85,943,270	30,344,309	2,946,803	52,652,158	

(2) 家畜共済

(引受)

区分	項目	有資格頭数		事業計画頭数	引受頭数	引受頭数 計画頭数	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
		頭	頭							
死亡 廃用 共済	搾乳牛	513	564	658	116.7	100,387,200	3,086,123	/	/	/
	繁殖用雌牛	630	460	559	121.5	130,407,500	1,336,807			
	育成乳牛 (子牛舎)	61	61	39	63.9	6,718,300	36,027			
	育成・肥育牛 (子牛舎)	1,913	1,065	1,478	138.8	323,287,300	2,274,052			
	計	3,117	2,150	2,734	127.2	560,800,300	6,733,009	6,727,457	13,460,466	
疾病 傷害 共済	乳用牛	574	508	533	104.9	5,250,000	1,889,818	/	/	/
	肉用牛	2,535	1,307	1,294	99.0	7,467,275	1,145,409			
	計	3,109	1,815	1,827	100.7	12,717,275	3,035,227			
	計	6,226	3,965	4,561	115.0	573,517,575	9,768,236	9,762,556	19,530,792	

区分	支所等名	搾乳牛		繁殖用雌牛		育成乳牛(子牛等)		育成・肥育牛(子牛等)		合計	
		引受頭数	共済金額	引受頭数	共済金額	引受頭数	共済金額	引受頭数	共済金額	引受頭数	共済金額
	本所地域課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北部	44	5,192,300	108	19,176,500	6	909,600	487	112,912,500	645	138,190,900
	中部	66	12,500,600	129	42,952,400	23	4,502,700	390	99,822,300	608	159,778,000
	南部	548	82,694,300	322	68,278,600	10	1,306,000	601	110,552,500	1,481	262,831,400
	合計	658	100,387,200	559	130,407,500	39	6,718,300	1,478	323,287,300	2,734	560,800,300

区分	支所等名	乳用牛		肉用牛		合計	
		引受頭数	共済金額	引受頭数	共済金額	引受頭数	共済金額
	本所地域課	0	0	0	0	0	0
	北部	47	950,000	477	2,010,000	524	2,960,000
	中部	65	1,350,000	287	1,810,000	352	3,160,000
	南部	421	2,950,000	530	3,647,275	951	6,597,275
	合計	533	5,250,000	1,294	7,467,275	1,827	12,717,275

○引受の概況
 死亡廃用共済では2,734頭で、計画頭数2,150頭に対して584頭増の127.2%となった。
 疾病傷害共済では1,827頭で、計画頭数1,815頭に対して12頭増の100.7%となった。
 総共済金額は、5億7,352万円で事業計画4億2,181万円に対して1億5,171万円136.0%となった。
 徴収共済掛金・交付金には元年度引受に係る期末調整処理徴収掛金579,406円、返還190,218円、交付金については、追加532,996円、返還143,847円の差引合計を含んでいます。尚、元年度引受3月分については、今年度処理とします。

(事故)

区分	死亡・廃用共済			
	死亡頭数	廃用頭数	総頭数	支払共済金
搾乳牛	29	23	52	6,371,118
繁殖用雌牛	5	0	5	923,500
育成乳牛 (子牛含)	2	0	2	196,600
育成・肥育牛 (子牛含)	40	4	44	4,506,577
計	76	27	103	11,997,795

支所等名	搾乳牛		繁殖用雌牛		育成乳牛(子牛等)		育成・肥育牛(子牛等)		合 計	
	死亡頭数	支払共済金	死亡頭数	支払共済金	死亡頭数	支払共済金	死亡頭数	支払共済金	死亡頭数	支払共済金
本所地域課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北 部	1	23,550	0	0	0	0	11	1,166,937	12	1,190,487
中 部	2	167,241	1	321,000	0	0	9	1,070,900	12	1,559,141
南 部	49	6,180,327	4	602,500	2	196,600	24	2,268,740	79	9,248,167
合 計	52	6,371,118	5	923,500	2	196,600	44	4,506,577	103	11,997,795

区分	疾病傷害共済	
	件数	支払共済金
乳 用 牛	469	4,076,418
肉 用 牛	592	3,598,371
計	1,061	7,674,789

支所等名	乳用牛		肉用牛		合 計	
	件数	支払共済金	件数	支払共済金	件数	支払共済金
本所地域課	0	0	0	0	0	0
北 部	86	618,818	194	1,151,398	280	1,770,216
中 部	117	860,255	127	663,116	244	1,523,371
南 部	266	2,597,345	271	1,783,857	537	4,381,202
合 計	469	4,076,418	592	3,598,371	1,061	7,674,789

○事故発生の概況
 死亡・廃用共済では、死傷事故が103頭発生し、支払共済金は1,200万円となった。
 疾病傷害共済では、病傷事故が乳用牛で469件(支払共済金408万円)、肉用牛で592件(支払共済金360万円)の発生となった。
 1頭当たり及び1件当たりの支払共済金は以下のとおりである。

(死傷事故)					
搾乳牛	122,521	円	(前年	115,223	円)
繁殖用雌牛	184,700	円	(前年	148,683	円)
育成乳牛(子牛含)	98,300	円	(前年	0	円)
育成・肥育牛(子牛含)	102,422	円	(前年	106,009	円)
(病傷事故)					
乳用牛	8,691	円	(前年	10,180	円)
肉用牛	6,078	円	(前年	6,642	円)

(損害防止)

実施種目	対象頭数	経費概算	摘 要
特定損害防止	頭 0	円 0	
一般損害防止	1,813	294,076	乳用牛・肉用牛の疾病予防対策(生菌剤の配布)

(3) 果樹共済関係

(引 受)

年 度	果 樹 共 済 区 分		組 合 員 数	引 受 面 積	標 準 収 穫 量	共 済 金 額	徴 収 共 済 掛 金	交 付 金 又 は △ 納 入 保 険 料	手 持 共 済 掛 金
	保 険 区 分	果 樹 区 分							
30 年 度	半 相 殺 減 収 総 合	一 般 方 式	人	a	kg	円	円	円	円
		うんしゅうみかん	延 4,292 実 2,783	215,402.7	51,508,012	5,269,460,000	183,055,407	92,946,603	276,002,010
		指定かんきつ	延 695 実 636	15,475.6	3,406,058	363,909,000	8,346,038	7,690,839	16,036,877
		キウイフルーツ	149	3,051.2	752,458	143,246,000	3,429,444	1,753,445	5,182,889
元 年 度	半 相 殺 減 収 総 合	計	延 5,136 実 3,568	233,929.5	55,666,528	5,776,615,000	194,830,889	102,390,887	297,221,776
		うんしゅうみかん	延 4,101 実 2,646	209,763.6	48,312,396	5,269,563,000	177,935,864	120,146,502	298,082,366
		指定かんきつ	延 648 実 592	14,423.4	3,128,089	367,834,000	8,584,433	8,276,030	16,860,463
		も も	延 526 実 348	9,703.0	1,265,168	333,813,000	11,270,834	5,704,174	16,975,008
		び わ	110	2,582.2	101,488	58,370,000	3,642,799	81,142	3,723,941
		か き	延 975 実 797	28,701.8	5,250,372	518,115,000	16,654,021	11,786,853	28,440,874
		う め	延 2,635 実 2,454	196,181.4	27,221,128	5,512,467,000	243,808,239	122,463,262	366,271,501
		す も も	113	2,234.0	183,636	50,308,000	1,998,192	1,061,023	3,059,215
		キウイフルーツ	131	2,594.4	640,614	129,849,000	3,179,241	2,080,785	5,260,026
		計	延 9,239 実 7,191	466,183.8	86,102,891	12,240,319,000	467,073,623	271,599,771	738,673,394

年 度	果 樹 保 險		果 樹 保 險 分 区	引 受 面 積	標 準 収 穫 量	共 済 金 額	徴 収 共 済 掛 金	交 付 金 又 は △ 納 入 保 険 料	手 持 共 済 掛 金		
	区 分	組 合 員 数									
2 年 度	半 相 殺 減 収 總 合	一 般 方 式	うんしゅうみかん	a	kg	円	円	円	円		
			延実	3,982	206,662.6	47,007,639	5,352,948,000	180,548,071	122,050,419	302,598,490	
			実	2,557							
			指定かんきつ	622	14,062.7	3,115,438	376,504,000	8,836,022	8,520,469	17,356,491	
			延実	565							
			も	468	8,660.8	1,086,232	299,967,000	10,148,993	5,144,125	15,293,118	
			延実	308							
			び	99	2,219.0	79,263	47,515,000	2,983,497	84,206	3,067,703	
			延実	859	25,005.8	4,520,794	465,469,000	14,993,100	10,621,699	25,614,799	
			実	700							
う	2,512	182,893.4	22,712,627	5,083,806,000	225,111,363	113,061,016	338,172,379				
延実	2,344										
す	104	2,084.0	179,038	47,678,000	1,896,087	1,007,914	2,904,001				
延実	120	2,298.8	558,912	117,035,000	2,842,127	1,852,079	4,694,206				
			計	443,887.1	79,259,943	11,790,922,000	447,359,260	262,341,927	709,701,187		
			延実	8,766							
			実	6,797							

○引受の概況

・3年産うんしゅうみかん(半相殺一般)

引受面積は前年度実績に対し31haの減、事業計画に対し150haの増、107.8%の達成率となった。引受率については29.5%となり、前年に比べ0.4%低下した。

共済金額は指示単価の上昇により前年度実績を上回った。

前年度対比・・・戸数	96.6%	引受面積	98.5%	共済金額	101.6%
事業計画対比	引受面積	107.8%	共済金額	116.3%

・4年産指定かんきつ(半相殺一般)

引受面積は前年度実績に対し4haの減、事業計画に対し13haの増、110.5%の達成率となった。引受率については8.3%となり、前年に比べ0.3%低下した。

共済金額は指示単価の上昇により前年度実績を上回った。

前年度対比・・・戸数	95.4%	引受面積	97.5%	共済金額	102.4%
事業計画対比	引受面積	110.5%	共済金額	111.5%

・3年産もも(半相殺一般)

引受面積は前年度実績に対し10haの減、事業計画に対し1haの未達となった。引受率については11.6%となり、前年に比べ1.4%低下した。共済金額は指示単価が上昇したものの、引受面積の減少により前年度実績を下回る結果となった。

前年度対比・・・戸数	88.5%	引受面積	89.3%	共済金額	89.9%
事業計画対比	引受面積	98.9%	共済金額	100.4%

・3年産びわ(半相殺一般)

引受面積は前年度実績に対し4haの減、事業計画に対し2haの未達となった。引受率については58.4%となり、前年に比べ9.6%低下した。共済金額は指示単価が上昇したものの、引受面積の減少により前年度実績を下回る結果となった。

前年度対比・・・戸数	90.0%	引受面積	85.9%	共済金額	81.4%
事業計画対比	引受面積	92.5%	共済金額	88.5%

・3年産かき(半相殺一般)

引受面積は前年度実績に対し37haの減、事業計画に対し6haの未達となった。引受率については9.9%となり、前年に比べ1.4%低下した。
共済金額は指示単価が上昇したものの、引受面積の減少により前年度実績を下回る結果となった。

前年度対比・・・戸数	87.8%	引受面積	87.1%	共済金額	89.8%
事業計画対比	引受面積	97.8%	共済金額	104.3%

・3年産うめ(半相殺一般)

引受面積は前年度実績に対し133haの減、事業計画に対し65haの未達となった。引受率については36.7%となり、前年に比べ2.7%低下した。
共済金額は指示単価が上昇したものの、引受面積の減少により前年度実績を下回る結果となった。

前年度対比・・・戸数	95.5%	引受面積	93.2%	共済金額	92.2%
事業計画対比	引受面積	96.6%	共済金額	101.0%

・3年産すもも(半相殺一般)

引受面積は前年度実績に対し2haの減、事業計画に対し2haの増、112.6%の達成率となった。引受率については7.1%となり、前年に比べ0.6%低下した。

共済金額は引受面積の減少により前年度実績を下回る結果となった。

前年度対比・・・戸数	92.0%	引受面積	93.3%	共済金額	94.8%
事業計画対比	引受面積	112.6%	共済金額	100.4%

・3年産キウイフルーツ(半相殺一般)

引受面積は前年度実績に対し3haの減、事業計画に対し0.6haの増、102.6%の達成率となった。引受率については15.1%となり、前年に比べ2.0%低下した。

共済金額は引受面積の減少により前年度実績を下回る結果となった。

前年度対比・・・戸数	91.6%	引受面積	88.6%	共済金額	90.1%
事業計画対比	引受面積	102.6%	共済金額	107.3%

・果樹共済目的計

引受面積は前年度実績を下回ったため、223ha の減、事業計画に対し 102.1%の達成率となった。引受率については 25.5%となり、前年に比べ1.2%低下した。

共済金額は、うんしゅうみかん・指定かんきつ等の指示単価の上昇による増額があったものの、全体では引受面積の減少により前年度実績を下回る結果となった。

前年度対比	・・・	実戸数	94.5%	引受面積	95.2%	共済金額	96.3%
事業計画対比			引受面積	102.1%	共済金額	107.9%

果樹共済 保険区分	支所等名		本所		地域課		北 部 支 所		中 部 支 所		南 部 支 所		計				
	引受戸数	引受面積	引受圃地数	共済金額	引受戸数	引受面積	引受圃地数	共済金額	引受戸数	引受面積	引受圃地数	共済金額	引受戸数	引受面積	引受圃地数	共済金額	
半	延	39,607.1	3,517	917,478	延	2,742.0	193	41,869	延	149,088.5	13,469	4,123,802	延	3,982	206,662.6	18,095	5,352,948
	実	431			実	82			実	1,693			実	2,557			
2 相	延	933.2	88	24,989	延	1,717.0	188	32,186	延	10,871.5	1,376	306,733	延	622	14,062.7	1,682	376,504
	実	42			実	92			実	411			実	565			
殺 般	延	1,315.8	212	55,461	延	7,345.0	1,246	244,506					延	468	8,660.8	1,458	299,967
	実	33			実	275							実	308			
年	延	1,689.0	248	36,011					延	530.0	35	11,504		延	2,219.0	283	47,515
	実	75							実	24				実	99		
減 取	延	2,872.8	272	40,812	延	22,133.0	1,999	424,657					延	859	25,005.8	2,271	465,469
	実	76			実	624			実					実	700		
式 合	延	912.2	74	8,234	延	2,853.0	254	25,689	延	3,507.2	301	89,449	延	2,512	182,893.4	9,630	5,083,806
	実	42			実	119			実	113			実	2,070			
度	延	60.0	5	1,777	延	1,454.0	184	25,124					延	104	2,084.0	239	47,678
	実	1			実	76							実	27			
合 計	延	47,857.1	4,462	1,109,974	延	39,616.0	4,195	860,645	延	164,457.0	15,222	4,556,597	延	8,766	443,887.1	33,876	11,790,922
	実	723			実	1,340			実	2,266			実	2,468			

(被害)

果樹共済 保険区分	項目	被害 組合員数	認定減収量	共済金額	共済金	保険金	共済金額 共済金額
		人	kg	千円	円	円	%
うんしゅうみか 半相一般元年産		延 実 773 738	4,037,070	5,269,460	229,338,730	0	4.4
キウイ 半相一般元年産		55	111,838	143,246	10,380,960	3,670,322	7.2
指定かんき 半相一般2年産		延 実 78 78	219,995	363,909	10,104,620	0	2.8
も 半相一般2年産		延 実 216 162	266,728	333,813	33,741,450	5,797,223	10.1
び 半相一般2年産		43	19,819	58,370	6,326,810	1,062,178	10.8
か 半相一般2年産		延 実 182 156	445,770	518,115	21,400,270	0	4.1
う 半相一般2年産		延 実 1,260 1,231	7,938,586	5,512,467	947,766,066	209,843,659	17.2
す 半相一般2年産		66	61,830	50,308	9,905,890	2,481,928	19.7
合 計		延 実 2,673 2,529	13,101,636	12,249,688	1,268,964,796	222,855,310	10.4

○被害及び評価の概況

ア. 令和元年産 うんしゅうみかん(半相殺一般)

- ・高温 害: 令和元年5月中旬から6月上旬にかけて、高温傾向で推移したため、通常より第一次生理落果が多く発生した。
- ・風水 害: 台風第10号(令和元年8月15日～16日)、台風第17号(9月22日～23日)、台風第19号(10月11日～12日)の暴風の影響により、擦れ果等が発生した。
- ・雨害湿潤害: 10月中旬から下旬にかけて、高温多雨傾向で推移したため、浮皮果等が発生した。
上記被害も通常災害であった。

イ. 令和元年産 キウイフルーツ(半相殺一般)

- ・風水 害: 台風第21号(平成30年9月4日)の暴風の影響により早期落葉した結果、着花数が減少し、着果量が減少した。また、台風第10号(令和元年8月15日～16日)、台風第17号(9月22日～23日)の強風により、落果・擦れ果等が発生した。
上記被害により異常災害となった。

ウ. 令和2年産 指定かんきつ(半相殺一般)

- ・風水 害: 台風第10号(令和元年8月15日～16日)、台風第17号(9月22日～23日)、台風第19号(10月11日～12日)の強風の影響により、果梗枝の折損による落果や擦れ果等が発生した。
上記被害も通常災害であった。

エ. 令和2年産 もも(半相殺一般)

- ・暖冬 害: 暖冬(令和元年12月上旬から令和2年1月下旬)の影響により、不完全花が発生した。
- ・風水 害: 発達した低気圧(令和2年6月11日、30日及び7月1日から14日にかけて)の強風の影響により、枝折れ・落果・擦れ果等が多発した。
上記被害により異常災害となった。

オ. 令和2年産 びわ (半相殺一般)

- ・雨害湿潤害: 花芽分化期にあたる令和元年8月中旬から下旬にかけて、多雨・曇雨天(日照不足)に推移したため、着花(房)不良による着果不良園が多発した。

上記被害により異常災害となった。

カ. 令和2年産 かき (半相殺一般)

- ・病害: 7月上旬から10月上旬にかけての多雨の影響により、炭疽病が発生した。
- ・干害: 8月上旬から下旬にかけての少雨により、果実肥大が抑制され小玉果が発生した。
- ・風水害: 台風第10号(令和2年9月7日)の強風の影響により、擦れ果等が発生した。

上記被害も通常災害であった。

キ. 令和2年産 うめ (半相殺一般)

- ・暖冬害: 暖冬(令和元年12月上旬から令和2年1月下旬)の影響により、開花始期が早まり不完全花が多発した。
- ・寒害: 開花期間中(令和2年2月上旬から2月中旬)にかけての天候不順により、ミツバチの活動できる条件(最高気温12度以上)で風が弱く、無降雨)を満たす日が少なかったことにより、受精不良による結実不良園が発生した。

上記被害により異常災害となった。

ク. 令和2年産 すもも (半相殺一般)

- ・暖冬害: 暖冬(令和元年12月上旬から令和2年1月下旬)の影響により、不完全花が多発した。
- ・雨害湿潤害: 開花期間中(令和2年3月下旬から4月上旬)にかけての天候不順により、ミツバチの活動できる条件(最高気温12度以上)で風が弱く、無降雨)を満たす日が少なかったことにより、受精不良による結実不良園が多発した。

上記被害により異常災害となった。

地域名等 果樹共済 保険区分	和歌山・那賀・伊都			海草・有田			日高・西牟婁・東牟婁			計		
	被害戸数	被害面積	共済金	被害戸数	被害面積	共済金	被害戸数	被害面積	共済金	被害戸数	被害面積	共済金
うんしゅうみかはん相一般元産	延 65 実 60	1,590.0	4,315,960	延 631 実 601	21,390.4	208,924,900	延 77 実 77	2,878.0	16,097,870	延 773 実 738	25,858.4	229,338,730
キウイフルーツ相一般元産	28	445.0	4,935,410	27	442.8	5,445,550				55	887.8	10,380,960
指定かんきつ相一般2年産	延 19 実 19	318.0	1,318,410	延 49 実 49	1,089.0	8,018,210	延 10 実 10	208.0	768,000	延 78 実 78	1,615.0	10,104,620
もも相一般2年産	延 197 実 144	2,890.0	27,725,200	延 19 実 18	489.0	6,016,250				延 216 実 162	3,379.0	33,741,450
びわ相一般2年産				43	927.5	6,326,810				43	927.5	6,326,810
かさ相一般2年産	延 145 実 122	3,622.0	19,190,140	延 37 実 34	820.5	2,210,130				延 182 実 156	4,442.5	21,400,270
うめ相一般2年産	延 62 実 62	1,253.0	2,365,920	延 24 実 24	471.7	1,548,330	延 1,174 実 1,145	106,131.9	943,851,816	延 1,260 実 1,231	107,856.6	947,766,066
もも相一般2年産	50	770.0	3,980,220	1	30.0	473,180	15	427.0	5,452,490	66	1,227.0	9,905,890
合計	延 566 実 485	10,888.0	63,831,260	延 831 実 797	25,660.9	238,963,360	延 1,276 実 1,247	109,644.9	966,170,176	延 2,673 実 2,529	146,193.8	1,268,964,796

(支 払)

項 目	支 払 年 月 日	実 支 払 共 済 金	共 済 金				支 払 財 源			実 支 払 共 済 金 共 済 金
			保 険 金	手 持 掛 金 充 当 額	法 定 積 立 金 充 当 額	特 別 積 立 金 充 当 額	そ の 他			
果樹共済 保険区分		円	円	円	円	円	円	円	%	
うんしゅうみかはん 相一般元年産	令和2年6月29日	229,338,730		229,338,730					100.0	
キウイフルーツ 相一般元年産	令和2年8月11日	10,380,960	3,670,322	5,182,889	1,527,749				100.0	
指定かんきつ 相一般2年産	令和2年8月11日	10,104,620		10,104,620					100.0	
も相一般2年産	令和3年2月24日	33,741,450	5,797,223	16,975,008		10,969,219			100.0	
び相一般2年産	令和2年11月30日	6,326,810	1,062,178	3,723,941		1,540,691			100.0	
か相一般2年産	令和3年3月24日	21,400,270		21,400,270					100.0	
う相一般2年産	令和2年11月30日	947,766,066	209,843,659	366,271,501		371,650,906			100.0	
す相一般2年産	令和3年2月24日	9,905,890	2,481,928	3,059,215	4,364,747				100.0	
合 計		1,268,964,796	222,855,310	656,056,174	4,364,747	1,527,749	384,160,816		100.0	

(4)園芸施設共済関係

(引 受)

項目 施設区分	組合員数	引受棟数	設置面積 ㎡	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
ガラス室Ⅰ類	人	棟		円		円	円	円
ガラス室Ⅱ類	38	55	45,033	440,033,214	347,001,061	152,015	110,862	262,877
プラハウスⅠ類								
プラハウスⅡ類	1,383	4,168	1,360,043	2,900,074,331	2,305,471,507	16,317,429	5,607,887	21,925,316
プラハウスⅢ類	342	557	474,162	1,540,812,694	1,152,347,401	9,089,474	4,431,883	13,521,357
プラハウスⅣ類甲	267	444	280,759	1,126,388,685	872,484,453	4,336,256	3,100,923	7,437,179
プラハウスⅣ類乙	51	73	51,575	298,532,894	231,427,521	184,961	131,884	316,845
プラハウスⅤ類	302	444	327,355	1,975,177,807	1,568,382,569	2,351,244	1,384,627	3,735,871
プラハウスⅥ類	57	413	48,610	94,469,990	75,406,583	530,777	235,805	766,582
プラハウスⅦ類								
合 計	延 2,440 実 1,374	6,154	2,587,537	8,375,489,615	6,552,521,095	32,962,156	15,003,871	47,966,027

項目 支所等名	組合員数	引受棟数	設置面積 ㎡	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
本所地域課	人	棟		円		円	円	円
北 部	193	683	347,946	1,287,101,702	884,833,959	5,657,037		
中 部	354	1,408	473,768	1,304,802,334	1,040,076,272	8,276,731		
南 部	403	2,753	1,114,281	3,836,454,166	3,050,361,340	10,740,223		
合 計	424	1,310	651,542	1,947,131,413	1,577,249,524	8,288,165		
合 計	1,374	6,154	2,587,537	8,375,489,615	6,552,521,095	32,962,156	15,003,871	47,966,027

○引受の概況

特定園芸施設の引受戸数は、前年に比べ593戸増の2,440戸(実1,374戸)で、棟数は1,685棟増の6,154棟(前年比137.7%)となった。主な要因は、高収益作物次期作支援交付金の要件化、また、有資格農業者の把握に努め農家への戸別推進を行った結果プラスチックハウスⅡ類を中心に増加したものである。

また、設置面積は、2,587,537㎡で前年より683,372㎡(前年比135.9%)増加し、共済金額については65億5,252万円で前年より15億27万円(前年比129.7%)増加した。

また、事業計画に対しては、引受棟数(計画比130.9%)、共済金額(計画比124.3%)とも計画数値を上回った。

(被害)

施設区分	被 害			損 害 の 額			共 済 金				保 険 金	共 済 金 共済金額	
	組合員数	棟 数	附帯施設数	撤去費用	棟	基	円	特 定 園芸施設	附帯施設	撤去費用			合 計
ガラス室Ⅰ類	人	棟	基	基			円					円	
ガラス室Ⅱ類													
プラハウスⅠ類													
プラハウスⅡ類	80	95					9,729,634	7,924,049		7,924,049	1,786,325		0.34
プラハウスⅢ類	25	27					2,598,986	2,079,054		2,079,054	0		0.18
プラハウスⅣ類甲	12	14					1,331,658	1,065,273		1,065,273	0		0.12
プラハウスⅣ類乙													
プラハウスⅤ類	4	4	1				230,082	167,847	16,218	184,065	0		0.01
プラハウスⅥ類	4	4					282,087	225,387		225,387	0		0.30
プラハウスⅦ類													
合 計	延 実	125 105	144	1	0		14,172,447	11,461,610	16,218	0	11,477,828	1,786,325	0.18

支所等名	被 害			損 害 の 額			共 済 金				保 険 金	共 済 金 共済金額	
	組合員数	棟 数	附帯施設数	撤去費用	棟	基	円	特 定 園芸施設	附帯施設	撤去費用			合 計
本 所 地 域 課	人	棟	基	棟			円					円	
北 部	13	19					721,473	542,027		542,027	0		0.06
中 部	23	31					1,738,150	1,307,890		1,307,890	128,137		0.13
南 部	35	52					4,389,061	3,769,576		3,769,576	233,781		0.12
	34	42	1				7,323,763	5,842,117	16,218	5,858,335	1,424,407		0.37
合 計	105	144	1	0			14,172,447	11,461,610	16,218	0	11,477,828	1,786,325	0.18

○被害及び評価の概況

被害の主な要因は、台風の接近や低気圧の通過に伴う強風によるものである。

台風の接近については、9月6日から7日にかけての台風10号〔9/6：最大瞬間風速18.7m/s(潮岬特別地域気象観測所)・9/7：最大瞬間風速27.5m/s(和歌山地方気象台)〕、また低気圧の通過については、特に11月20日、印南町で突風〔風速約40m/sと推測(和歌山地方気象台)〕が発生し、本体及び被覆材に被害が発生した。

令和2年度の被害棟数144棟の共済事故の内訳として、風害141棟、雪害2棟及び鳥害1棟であった。又、支払共済金は1,148万円となった。

なお、平成30年9月事故の追加請求分(支払共済金259,000円、保険金221,445円)を含む。

(支払)

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				備 考
	保 険 金	手 持 共 済 掛 金 充 当 額	法 定 積 立 金 充 当 額	特 別 積 立 金 充 当 額	
円	円	円	円	円	%
1,786,325	9,691,503	0	0	0	100.0
11,477,828					

(5)任意共済関係

農機具損害共済

(引受)

支所等名	項目	加入戸数	加入台数	共済金額 万円	共済掛金			1台当たり平均 共済金額 万円
					純共済掛金 円	賦課金 円	合計 円	
本所地域課	加入戸数	戸						
	加入台数	台	41	7,868	281,661	84,319	365,980	192
	共済金額	万円		7,868				
	純共済掛金	円		281,661				
北部		142	179	31,321	1,080,986	322,978	1,403,964	175
中部		18	21	2,251	77,951	23,279	101,230	107
南部		29	46	11,511	418,925	125,650	544,575	250
合計		227	287	52,951	1,859,523	556,226	2,415,749	184

○引受の概況

引受台数は、前年度実績を下回り、前年より81台減の287台となった。共済金額に
ついても、前年より減少しており、1億2,547万円減の5億2,951万円となった。
また、事業計画に対しても下回り、引受台数で23台(計画比92.6%)、共済金額で
2,849万円(計画比94.9%)下回る結果となった。

機種別では多い順で、乗用トラクター51台、草刈機46台、自脱型コンバイン35台、
田植機27台、スピードスプレイヤー27台となっている。

- ・前年度対比・・・加入戸数101.3% 加入台数78.0% 共済金額80.8%
- ・事業計画対比……………加入台数92.6% 共済金額94.9%

(事故)

支所等名	項目	加入総 共済金額 万円	共済事故の種類			被害率 %
			事故台数	接触 台	水害 台	
本所地域課	加入総 共済金額	万円				
	事故台数	台				
	支払共済金	円				
	接触	台				
北部	加入総 共済金額	万円	31,321	3	1	
	事故台数	台	3	1	4	
	支払共済金	円	500,370	56,566	556,936	0.18
	接触	台	500,370	56,566	556,936	
中部	加入総 共済金額	万円	2,251			
	事故台数	台				
	支払共済金	円				
	接触	台				
南部	加入総 共済金額	万円	11,511	1	1	
	事故台数	台	1	1	1	
	支払共済金	円	104,146	104,146	104,146	0.09
	接触	台	104,146	104,146	104,146	
合計	加入総 共済金額	万円	52,951	4	1	
	事故台数	台	4	1	5	
	支払共済金	円	604,516	56,566	661,082	0.12
	接触	台	604,516	56,566	661,082	

○事故の概況

事故台数は5台で前年に比べ3台減となり、支払共済金については66万円の支払
いとなった。

機種別には、自脱型コンバイン2台:41万円、田植機1台:10万円、スピードスプレイ
ヤー1台:15万円となっている。

(6) 収入保険関係

(引受関係)

項目 支所等名	R2年青色 申告承認 者数	把握済青 色申告者 数	R2加入目 標経営体 数(A)	R2加入経 営体数 (B)	$\frac{(B)}{(A)}$	基準収入 金額	補償限度額	保険料	積立金	付加保険料
	件	件	件	件	%	千円	千円	円	円	円
本所地域課	1,507	1,267	120	138	115.0	2,111,687	1,682,805	31,456,231	174,572,693	4,196,246
北 部	2,624	2,210	450	332	73.8	3,098,803	2,470,531	47,141,634	274,699,976	6,687,778
中 部	2,565	2,044	450	205	45.6	4,216,762	3,368,647	64,310,039	379,508,498	8,217,756
南 部	2,961	2,568	250	306	122.4	5,320,399	4,247,577	80,213,779	478,835,886	10,599,846
合 計	9,657	8,089	1,270	981	77.2	14,747,651	11,769,560	223,121,683	1,307,617,053	29,701,626

引受概況

令和2年度収入保険加入件数は、981件(個人959・法人22件)の加入。

また、基準収入総額147億4,765万円で平均基準収入は1,503万円となった。

前年に対しては、363件の増、加入計画に対しては、289件未達の77.2%となった。

(7) 業務関係

ア 重要な処理事項

年 月 日	処 理 事 項	場 所
令和2年4月7日	広報担当者会議	和歌山市
〃	収入保険に係るテレビ会議	和歌山市
4月9日	推進課長会議	和歌山市
4月16～17日	内部監査(地域課)	和歌山市
4月17日	果樹共済基準収穫量設定講習会	有田川町
4月22日	全国広報参事等会議(テレビ会議)	和歌山市
〃	果樹共済(びわ)損害評価現地研修会	各支所
4月23日	収入保険に係るテレビ会議	和歌山市
5月11日	果樹共済(うめ)損害評価現地研修会	各支所
〃	収入保険に係るテレビ会議	和歌山市
5月19日	支所長会議	和歌山市
5月21日	内部監査(本所)	和歌山市
5月22日	推進課長会議	和歌山市
5月25日	和歌山県農業会議常設審議委員会	和歌山市
5月25～26日	内部監査(本所)	和歌山市
5月26日	果樹共済(もも・すもも)損害評価現地研修会	各支所
5月27日	監事会、決算監査(本所)	和歌山市
5月28日	第1回植物防疫協会理事会	和歌山市
5月28日	内部監査(本所)	和歌山市
〃	第1回農業共済ネットワーク化情報システムに関するサポート会議(テレビ会議)	和歌山市
5月29日	新任職員研修会	和歌山市
～6月1日		
6月1日	第1回余剰金運用管理委員会、第1回コンプライアンス改善委員会	和歌山市
〃	組合運営検討委員会	和歌山市
6月2日	近畿地区広報委員会議(テレビ会議)	和歌山市
6月5日	収入保険に係るテレビ会議	和歌山市
6月8日	第1回理事会	和歌山市
〃	畜産協会わかやま理事会	和歌山市
6月9～10日	内部監査(北部支所)	紀の川市
6月11日	支所長会議	和歌山市
6月12日	植物防疫協会総会	和歌山市
〃	園芸施設共済に関するテレビ会議	和歌山市
6月15日	推進課長会議	和歌山市
6月16～17日	内部監査(中部支所)	湯浅町
6月18日	事業課長会議	和歌山市
〃	農業保険顧客リスト整備・運用検討委員会	和歌山市
6月19日	損害評価会果樹共済部会	和歌山市
6月23日	第4回通常総代会	和歌山市
〃	役員就任予定者会議	和歌山市
6月24日	和歌山県農業公社定時評議委員会	和歌山市
〃	収入保険に係るテレビ会議	和歌山市

年 月 日	処 理 事 項	場 所
6 月 25 日	和歌山県農業会議常設審議委員会	和 歌 山 市
〃	農林年金連絡協議会構成団体事務責任者会議	和 歌 山 市
6 月 25～26日	内部監査(南部支所)	田 辺 市
6 月 26 日	園芸施設共済に関するテレビ会議	和 歌 山 市
6 月 29 日	畜産協会わかやま定時総会	和 歌 山 市
〃	園芸施設共済システムに関するテレビ会議	和 歌 山 市
〃	第1回収入保険担当者等研修会(テレビ会議)	和 歌 山 市
7 月 2 日	高収益作物次期作支援交付金説明会	有 田 川 町
7 月 3 日	園芸施設共済加入推進の取組に関する若手職員との意見交換会(テレビ会議)	和 歌 山 市
〃	組合運営検討委員会	和 歌 山 市
7 月 6 日	支所長会議	和 歌 山 市
7 月 7 日	和歌山県収入保険加入推進協議会設立総会	和 歌 山 市
7 月 8 日	第1回全国参事会議	東 京 都
7 月 9 日	西日本参事会議	東 京 都
7 月 10 日	保管中農産物補償共済に係るテレビ会議	和 歌 山 市
7 月 13 日	事業課長会議	和 歌 山 市
7 月 14 日	収入保険に係るテレビ会議	和 歌 山 市
7 月 21 日	和歌山労働局による報告徴収	和 歌 山 市
7 月 22 日	収入保険に係るテレビ会議	和 歌 山 市
7 月 27 日	和歌山県農業会議常設審議委員会	和 歌 山 市
7 月 28 日	広報委員会議	和 歌 山 市
〃	損害評価会果樹共済部会	和 歌 山 市
7 月 29 日	園芸施設共済研修会(テレビ会議)	和 歌 山 市
7 月 30 日	畜産経営指導事業に係る畜産経営体支援指導研究会	和 歌 山 市
7 月 31 日	第2回理事会	和 歌 山 市
8 月 3 日	農作物共済損害評価(水稻)現地研修会	田 辺 市
〃	支所長会議	和 歌 山 市
8 月 4 日	園芸施設共済損害評価モデル講習会	湯 浅 町
8 月 4～5日	内部監査(地域課)	和 歌 山 市
8 月 6 日	第1回災害時動物救護対策等検討委員会	和 歌 山 市
〃	園芸施設共済加入推進の取組に関する若手職員との意見交換会(テレビ会議)	和 歌 山 市
〃	和歌山県鳥獣害対策協議会幹事会	和 歌 山 市
8 月 6～7日	NOSAI職員研修会(セキュリティ研修)	和 歌 山 市
8 月 17 日	果樹共済(かき)損害評価会現地研修会	紀 の 川 市
8 月 18 日	近畿広報委員会(テレビ会議)	和 歌 山 市
8 月 18日・20日	内部監査(北部支所)	紀 の 川 市
8 月 21 日	和歌山県による農業共済組合ヒアリング	和 歌 山 市
〃	農と雇用事業説明会	和 歌 山 市
8 月 21日・24日	内部監査(中部支所)	湯 浅 町
8 月 25 日	和歌山県農業会議常設審議委員会	和 歌 山 市
8 月 25～26日	内部監査(南部支所)	田 辺 市
8 月 27～28日	収入保険に係るテレビ会議	和 歌 山 市
8 月 28 日	事業運営検討会(機械化関係)テレビ会議	和 歌 山 市

年 月 日	処 理 事 項	場 所
8 月 28 日	事業一課担当者会議	和 歌 山 市
8 月 31 日	支所長会議	和 歌 山 市
9 月 3 日	第2回余剰金運用管理委員会、第2回コンプライアンス改善委員会	和 歌 山 市
〃	「農業保険をめぐる情勢について」の役員説明会(テレビ会議)	和 歌 山 市
〃	第1回執行体制検討委員会	和 歌 山 市
9 月 4 日	第1回任意共済事業推進担当者会議(テレビ会議)	和 歌 山 市
9 月 6 日	職員採用試験	和 歌 山 市
9 月 11 日	第2回収入保険担当者等研修会(リモート研修)	和 歌 山 市
9 月 18 日	果樹共済(うんしゅうみかん) 損害評価現地研修会	湯 浅 町
〃	職員採用面接試験	和 歌 山 市
9 月 24～25日	第1回上級管理職研修会(リモート研修)	和 歌 山 市
〃	内部監査(北部支所)	紀 の 川 市
9 月 25 日	和歌山県農業会議常設審議委員会	和 歌 山 市
9 月 28 日	収入保険に係るテレビ会議	和 歌 山 市
9 月 29 日	支所長会議	和 歌 山 市
9 月 29～30日	第1回初級管理職研修会(リモート研修)	和 歌 山 市
9 月 30 日	収入保険に係るテレビ会議	和 歌 山 市
10 月 1 日	第2回執行体制検討委員会	和 歌 山 市
10 月 5 日	鳥獣害対策研修会	和 歌 山 市
10 月 6 日	[協会]第10回臨時総会、第2回全国特定組合長・会長会議	東 京 都
10 月 7 日	植物防疫協会実地研修会	有 田 川 町
10 月 8 日	広報担当者会議(テレビ会議)	和 歌 山 市
〃	収入保険に係るテレビ会議	和 歌 山 市
10 月 9 日	任意共済全国研修会(テレビ会議)	和 歌 山 市
10 月 12 日	果樹共済(キウイフルーツ) 損害評価現地研修会	紀 の 川 市
10 月 14 日	第1回事業運営検討委員会(収入保険)・第2回全国参事会議	東 京 都
10 月 15 日	西日本参事会議	東 京 都
10 月 20 日	農林漁業人権啓発推進会議	湯 浅 町
10 月 20～21日	内部監査(本所)	和 歌 山 市
10 月 23 日	農林漁業人権啓発推進会議	田 辺 市
〃	内部監査(本所)	和 歌 山 市
10 月 26 日	和歌山県農業会議常設審議委員会、理事会	和 歌 山 市
10 月 27 日	支所長会議	和 歌 山 市
10 月 28 日	農林漁業人権啓発推進会議	和 歌 山 市
〃	企業トップクラス及び公正採用選考人権啓発推進委員並びに企業における研修責任者研修会	和 歌 山 市
10 月 29 日	農林漁業人権啓発推進会議	橋 本 市
〃	監事会及び北部支所上半期監査	紀 の 川 市
10 月 30 日	監事会及び本所上半期監査	和 歌 山 市
〃	園芸施設共済及び収入保険の加入推進に係るテレビ会議	和 歌 山 市
11 月 4 日	園芸施設共済及び収入保険の加入推進に係るテレビ会議	和 歌 山 市
11 月 4～5日	内部監査(南部支所)	田 辺 市
11 月 10 日	農林水産省主催法令等研修会(リモート研修)	和 歌 山 市

年 月 日	処 理 事 項	場 所
11月10～11日	内部監査(北部支所)	紀の川市
11月11日	運営検討委員会	和歌山市
11月13日	農の雇用事業の指導者養成研修会	和歌山市
〃	支所長会議	和歌山市
11月16日	損害評価会果樹部会	和歌山市
〃	第2回事業運営検討会(収入保険)テレビ会議	和歌山市
11月17日	家畜診療等技術近畿地区発表会、研修会(リモート開催)	和歌山市
11月17～18日	内部監査(地域課)	和歌山市
11月18日	果樹共済(指定かんきつ)損害評価現地研修会	湯浅町
11月19日	近畿地区参事会議	奈良県
11月19日	近畿地区任意共済広域災害損害評価研修会(リモート研修)	和歌山市
11月20日	和歌山県CFS(豚熱)防疫演習	日高川町
〃	全国NOSAI大会世話人会(テレビ会議)	和歌山市
11月24日	全国NOSAI大会、NOSAI職員全国研修集会	東京都
11月24日・26日	内部監査(中部支所)	湯浅町
11月26日	収入保険に係るテレビ会議	和歌山市
11月30日	支所長会議	和歌山市
〃	第3回余裕金運用管理委員会、第3回コンプライアンス改善委員会	和歌山市
12月9日	第3回理事会	和歌山市
〃	農林水産省主催経理研修会(テレビ会議)	和歌山市
12月11日	第3回事業運営検討会(収入保険)テレビ会議	和歌山市
12月14～15日	システム運用管理者養成研修会(Web技術研修・基礎コース)(リモート研修)	和歌山市
12月15日	和歌山県農業会議常設審議委員会	和歌山市
〃	損害評価会農作物共済部会	和歌山市
12月16日	支所長会議	和歌山市
12月17日	広報担当者会議	和歌山市
12月18日	和歌山県畜産衛生・畜産技術検討会	和歌山市
〃	「安心の未来」拡充運動全国推進会議(テレビ会議)	和歌山市
12月21日	近畿地区農作物共済担当者会議(テレビ会議)	和歌山市
12月24日	第2回任意共済事業推進担当者会議(テレビ会議)	和歌山市
12月25日	収入保険に係るテレビ会議	和歌山市
令和3年 1月12日	園芸施設共済近畿ブロック意見交換会(テレビ会議)	和歌山市
1月14日	園芸施設共済テレビ会議	和歌山市
〃	近畿地区家畜共済担当者会議(テレビ会議)	和歌山市
1月15日	収入保険に係るテレビ会議	和歌山市
1月19日	支所長会議	和歌山市
1月19日	第4回事業運営検討会(収入保険)テレビ会議	和歌山市
1月19～20日	内部監査(中部支所)	湯浅町
1月20日	和歌山県による農業共済組合ヒアリング	和歌山市
1月22日	和歌山県農業会議常設審議委員会	和歌山市
1月22日	運営検討委員会	和歌山市
1月25日	都道府県農業保険制度関係担当者・農業共済組合連合会等総務・指導担当者 合同会議(テレビ会議)	和歌山市
1月26日	収入保険に係るブロック別会議(テレビ会議)	和歌山市
1月27日	第2回和歌山県種牛共済会	田辺市

年 月 日	処 理 事 項	場 所
1 月 27～28日	内部監査(北部支所)	紀 の 川 市
1 月 28 日	事業二課担当者会議	和 歌 山 市
2 月 2～3日	内部監査(南部支所)	田 辺 市
2 月 3 日	農林水産省主催農作物・畑作物共済研修会(リモート研修)	和 歌 山 市
2 月 5 日	第3回収入保険担当者会議、収入保険に係るテレビ会議	和 歌 山 市
〃	近畿地区任意共済担当者会議(テレビ会議)	和 歌 山 市
2 月 8～9日	内部監査(地域課)	和 歌 山 市
2 月 9 日	事業運営検討会(事務機械化関係)(テレビ会議)	和 歌 山 市
2 月 12 日	農林年金特例一時金にかかる団体事務責任者・担当者会議	和 歌 山 市
〃	損害評価会果樹共済部会	和 歌 山 市
2 月 15～16日	農林水産省主催家畜共済研修会(リモート研修)	和 歌 山 市
2 月 16 日	全国広報委員会議、農業共済新聞全国研修会(テレビ会議)	和 歌 山 市
2 月 17 日	第3回全国参事会議(テレビ会議)	和 歌 山 市
2 月 18 日	支所長会議	和 歌 山 市
〃	内部監査(監査室)	和 歌 山 市
2 月 19 日	近畿地区総務担当者会議(テレビ会議)	和 歌 山 市
2 月 19 日	園芸施設共済加入推進に係るテレビ会議	和 歌 山 市
2 月 25 日	和歌山県農業会議常設審議委員会	和 歌 山 市
〃	第3回執行体制検討委員会	和 歌 山 市
〃	第5回事業運営検討会(収入保険)テレビ会議	和 歌 山 市
2 月 25～26日	家畜診療等技術全国研修集会(リモート研修)	和 歌 山 市
2 月 26 日	事業一課担当者会議	和 歌 山 市
3 月 1 日	収入保険近畿地区担当者会議(テレビ会議)	和 歌 山 市
3 月 2 日	和歌山県による農業共済組合事務費賦課承認事前ヒアリング	和 歌 山 市
3 月 3 日	第4回コンプライアンス改善委員会、第4回余裕金運用管理委員会	和 歌 山 市
〃	和歌山県職業能力開発のための経験交流プラザ	和 歌 山 市
3 月 9 日	損害評価会家畜共済部会	和 歌 山 市
3 月 10 日	内部監査(中部支所)	湯 浅 町
3 月 11 日	牛疾病検査処理円滑化推進対策事業に係る地方事業推進協議会	和 歌 山 市
3 月 15 日	損害評価会果樹共済部会	和 歌 山 市
3 月 16 日	内部監査(北部支所)	紀 の 川 市
3 月 18 日	第4回理事会	和 歌 山 市
〃	支所長会議	和 歌 山 市
3 月 19 日	NOSAI情報化全国会議(テレビ会議)	和 歌 山 市
3 月 22 日	うんしゅうみかんの作柄に係る情報交換会	和 歌 山 市
3 月 23 日	内部監査(地域課)	和 歌 山 市
3 月 24 日	第4回全国特定組合長・会長会議、[協会]第137回臨時総会、[全国連]第12回臨時総会	和 歌 山 市
〃	内部監査(南部支所)	田 辺 市
3 月 25 日	和歌山県農業会議常設審議委員会	和 歌 山 市
〃	農林水産省主催果樹共済担当者会議(テレビ会議)	和 歌 山 市
3 月 26 日	収入保険に係るテレビ会議	和 歌 山 市
〃	第3回任意共済事業推進担当者会議(テレビ会議)	和 歌 山 市

イ 総代会

(ア) 第4回通常総代会（令和2年6月23日）

総代会日現在総代数 (A)	100 人	出 席 率
本人出席 (B)	45 人	(B) / (A) 45.0 %
代理出席	0 人	
書面出席	52 人	
出席者計 (C)	97 人	(C) / (A) 97.0 %

重要な議事及び議決事項

- 第1号議案 令和元年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び不
金処理案承認の件
- 第2号議案 令和2年度事業計画及び収支予算設定承認の件
- 第3号議案 保管中農産物補償共済の新設承認の件
- 第4号議案 保管中農産物補償共済の料率設定承認の件
- 第5号議案 令和2年度事務費賦課金の額、その徴収方法決定の件
- 第6号議案 令和2年度役員報酬、顧問弁護士の顧問料、顧問税理士の顧問料、損害評価会委員、
損害評価員及び共済部長報酬決定の件
- 第7号議案 令和2年度借入金最高限度額等の決定の件
- 第8号議案 令和2年度余裕金預け先金融機関決定の件
- 第9号議案 定款一部変更承認の件
- 第10号議案 事業規程一部変更承認の件
- 第11号議案 職員給与規則一部改正承認の件
- 第12号議案 役員選任の件
- 第13号議案 損害評価会委員補充選任の件
- 第14号議案 「農業共済団体に対する監督指針」における実施体制の改善計画一部変更承認の件
- 第15号議案 令和3年度引受から適用する農作物共済組合員別危険段階共済掛金率の設定承認の
件
- 第16号議案 令和3年度引受から適用する園芸施設共済組合員別危険段階共済掛金率の設定承認
の件
- 第17号議案 附帯議決の件

ウ 組合員の増減

年度初組合員数	年度末組合員数	増 減 (△)	摘 要
17,116人	16,542人	△574人	実組合員数

エ 役職員その他

(ア) 役職員

役 員				数	
理 事			監 事	合 計	
常勤	1人	非常勤	16人	計	17人
				3人	20人

事 項	職 員 数		
	男 (人)	女 (人)	計 (人)
参 事	1		1
総 務 部 長	1		1
事 業 部 長	1		1
本 所 総 務 課	3	3	6
本所企画情報課	4	1	5
本所事業一課	5		5
本所事業二課	5	1	6
本所地域課	8		8
監 査 室	2		2
北 部 支 所	11	3	14
中 部 支 所	13	1	14
南 部 支 所	15	1	16
合 計	69	10	79

(イ) 総代、損害評価会委員、損害評価員、共済部長

総 代	損害評価会委員	損害評価員	共済部長
100人	70人	2,084人	2,308人